

わずかな炎も見逃しません

陶芸用電気窯メーカーのアンテック（岡山県邑久町、末石建二社長）は、わずかな炎を検知して電話や電子メールで自動通報する火災検出システムを開発した。ホテルや商店、人の出入りが少ない



アンテックが火災検出装置

お寺向けに販売する。

検出装置Ⅱ写真Ⅱは炎が出す紫外線を特殊センサーで検知し、半径五メートル以内で起きた二秒程度の炎にも反応する。炎の情報は無線で通報装置に送信。インターネットをしいアンテックのサーバー経由で利用者の携帯電話などを呼び出し、音声ガイドで知らせる。電子メールでの通報も可能。

電源は太陽光による充

利用者へ携帯・メール通報

電式。通報装置が定期的
に検出装置に自動接続し
バッテリー切れや機器の
不具合を検査する。

通報装置が六十二万五
千円、検出装置が五万九
千八百円。一台の通報装
置に最大五十台の検出装
置をつなげられる。当面
は直販で対応する。

アンテックは陶芸用の
電気窯や電気ろくろのメ
ーカー。窯内の炎の温度
を一定に保つ技術などを
応用し火災検出システム
を開発した。

（岡山）